

みんなの さくらちゃん

第6号

2010年6月1日発行

おしゃべり



怒り”から誕生した“つどい場さくらちゃん”がたくさんの方々の応援を受けて7年目(NPOは3年目)5月23日に『第3回総会』も無事終了。<出会い>と<つながり>を本当にありがとうございます。

特にこの1年間、多くのマスメディアが「つどい場さくらちゃん」を取り上げて紹介。宅配のみの雑誌『いきいき』6月号でも取り上げて下さいました。

特に昨年12月4日に放映されたNHK『かんさい熱視線』は反響が大きく視聴したと訪問して下さった方々の中から各地に『つどい場』がウブ声を上げています。“生きること”をもう一度見つめなおそうとした人々が“まじくる場つくり”に一步を踏み出し始めました。



11年目を迎えた『介護保険』制度は誰に“しあわせ”をもたらしたろう?

“介護”的世界で見聞きする“変”は<日本>の変。今、<日本>がおかしい・・・?<絆>が弱くなっている中で、<ゆるす心>を一人一人が持てれば。今こそ“してあげている”という“自己満足”“傲慢さ”を見直さなければ・・・。いろんな世代、立場の人々の“まじくって”生きる大切さを思う。



高齢者、不自由な“からだ”“こころ”をもって生きる方々への接し方こそが、次の世代を担っていく子供たちを教え、育てる(教育)キーワードでは。

これからもおひとりおひとりの心が「つどい場さくらちゃん」を育てます。どうぞよろしくお願いします。

まるちゃんのつぶやき

第4回『か(介護)い(医療)ご(ご近所)学会 in 西宮'10』

2011年3月6日(日)関西学院大学にて開催予定

見守りタイ

『見守りタイ』では 介護する方がリフレッシュしたい時や、買い物や外出したい時、またひとり暮らしの心配な高齢者の方などに、時間単位で見守りや話し相手をしています。お互いが寄り添う時間を共有しています。。。。。

◀見守りタイ員のひとりごと▶

昨年8月より通い始めて10ヶ月、いつもあつという間に過ぎる1時間、週1回の訪問も毎回親鮮さを感じています。Kさん宅の大画面で大相撲夏場所の一場面、高見盛の白星に大歓声をあげ、二人でニコニコ。😊

Kさん宅ではベランダに咲いた可憐なチューリップに二人でほんわか気分。Tさんはディイケアーから熊野神社へ初詣に行き、算術の神様を見つけました。それが日本唯一だと聞いて、二人で驚いたり、感心したり。毎回新鮮、ほっこりするひとときです。

(K・Y)

学びタイ

『介護ほどおもしろい仕事はない』 三好春樹さん

H22.1.29

とても面白く思い切り笑えてすっきりしました。介護の仕事をほこりに思え、明日から又、がんばろう!という気持ちになれました。(50代・介護職)



『新人職員研修のために』 上野文規さん H22.4.25

“できる” “できない”にこだわりすぎる時があったが、“できるよいこと”を見つけていこうと思った。(30代・女性)

おでかけタイ

おでかけタイでは、介護する人もされる人も
家族も一緒にみんなで「おでかけ」を楽しん
でいます。さりげないサポートで、あたかい
旅の想い出がいい思い出です

『カニ・ツアーリスト』

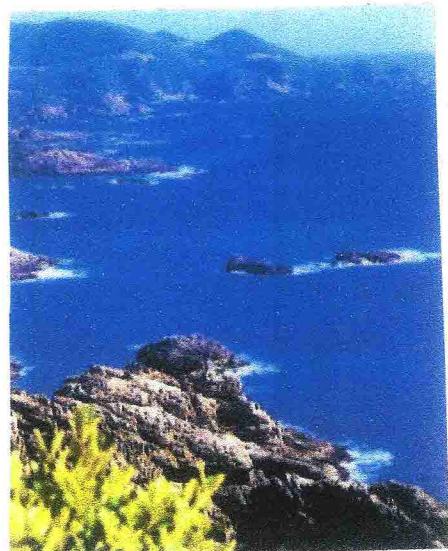
室内が事故にあってから、こんなに楽しい
時間を過ごしたことはなかったと思います。

そして、笑いあり、涙ありのさくらちゃんの
雰囲気は本当に素晴らしいと、改めて感じ
ました。

その中でも特に丸尾さんやサポートの
皆さんのお存在はとても大きくて、明るい中にも、周囲への細やかな気遣いが、十分に
分かりました。偉いなあと思います。

それと 介護にちゃんと向き合っている人は
皆さん、人間的に素晴らしいと改め?感じ
ました。本当に嬉しかったです。

また是非誘ってください。ありがとうございました。
◀ 参加者 男性 Tさん ▶



香美町立国民宿舎
ファミリーイン多子浦
1日目は城崎温泉
2日目は出石で四三ば
堪能....

2009年さくらちゃん
いってきました。
カニバスツアーリスト
11月12日(木)～13日(金)



つどい場さくらちゃん 来訪者いそいそ

又お待ち
してます

☆つどい場におそろいご主人。有名店業(A)を倍量処方され、最高気温の昨年夏、隣町まで、帽子もかぶらずウロウロ。即入院→胃ろう→療養型に再入院。家族の切望と、N医師のお力添えで、昨年12月末に在宅に。口から何も入らず、会話もなく、座位も無理だったのか、訪問看護婦さん達の懸命な口腔ケア等で徐々に口からの食べ物、対話、座位がとれるまでに。N医師の勧めで"ディ・サービスデビューのはじめの一歩が、「つどい場さくらちゃん」。奥さん、お嬢さんと介護タクシーより来られ、「ええとこちの次の発言が「うまいものが食べたい！」。大好きなドラ焼きも、手で持つ、パクッパクッ。と3みのあるお茶もゴックン。その日、豚汁に少しのと3みをつけ、ゴックンゴックン。

☆9才から17年間不登校、引きこもりの26才の青年がホームページを見、大阪から来訪。こんなに澄んだ瞳の20代の人がいる事に感激。リュックの中から取り出した1枚の折り紙が、あ、という間に素敵なバラに変身。実顔が素敵な彼。通い始めた宅老所で、介護福祉士、ケアマネ目指し、勉強をはじめたとのこと。「ころくん」の成長が楽しみです。

見守り体験での喜びと楽しみ(T)つどい場さくらちゃんボランティア、リレートークや回

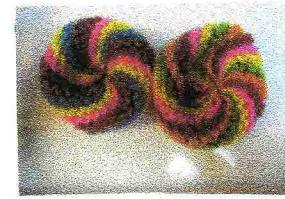
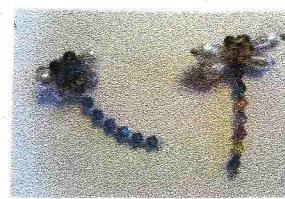
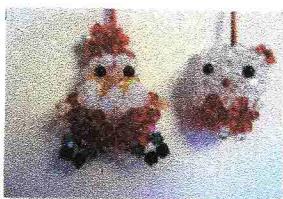


脳梗塞から右手右足麻痺、言語障害になられ、現在は杖をついて歩けるようになられた方の月1回の通院の付添い、見守りをしています。時々、会話が筆談になりますが、よくお話を下さいます。お一人での外出が困難の中、受診の帰り道、コンビニ等、御自分で週刊誌を選んで買われることが楽しみになられた様です。😊



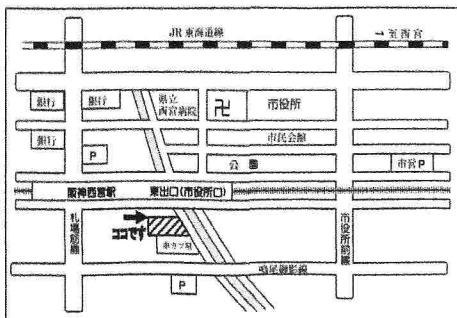
つどい場さくらちゃんグッズ販売

介護の合い間で皆でワイワイ楽しく作っています。アクリルたわし、ビーズ細工、健康布作りなどなど。ネクタイ、リサイクル・ホミニエットは好評につき、お家で眠っているネクタイがございましたら、ぜひひせごさくらちゃんまで!!



編集後記

今年の天候不順、日変わりで寒暖めまぐるしく、そのせいか全てに落ち着きのない世相のようです。「つどい場さくらちゃん」も1頁で述べているように、今までに増して来訪者多く、そのなかで、見守られながらの編集作業になりました。(Y・K)



特定非営利活動法人

つどい場さくらちゃん

〒662-0972

西宮市今在家町1-3

Tel・FAX: 0798-35-0251

e-mail:sakurachanmaru@bca.bai.ne.jp

<http://www.tsudoiba-sakurachan.com/>